認知症の方とともに歩む明日へ

令和5年度　認知症まちづくり報告会

令和6年３月１０日（日）午前１０時００分から11時００分

本日のプログラム

１　あいさつ

２　「認知症になっても自分らしく暮らせるまち」を支える

豊橋市東部地域包括支援センター　認知症地域支援推進員　森　梨香

３　発表

①認知症啓発イベント「RUN伴豊橋」

RUN伴豊橋　実行委員会

②認知症カフェ「ぬくといカフェ」

グループホーム　喜寿苑

特別養護老人ホーム　喜寿苑清須

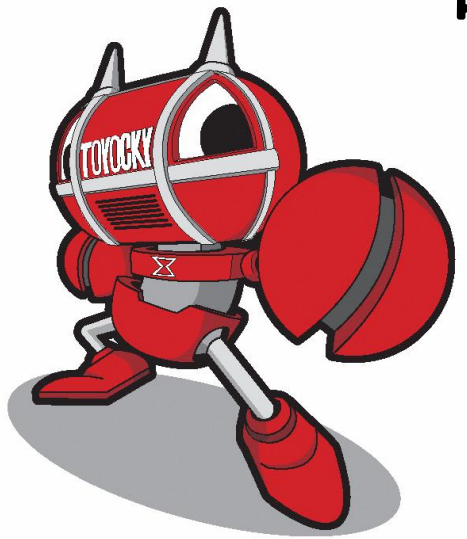
グループホーム　真寿苑

４　質疑応答

５　閉会

～豊橋市の認知症に関する取り組み～

「認知症になっても自分らしく暮らせるまち」を支える



©豊橋市 トヨッキー

発表：認知症地域支援推進員　森　梨香

共生社会の実現を推進するための認知症基本法

- 認知症に関する初めての法律（2023年6月成立、2024年1月施行）
- 認知症の方を基本的人権を持つ個人として自らの意思で社会生活を営めるようにすると明記
- 認知症の人と家族の意見を聞き、認知症施策推進計画を策定
- 国民の責務として、認知症の正しい知識と認知症の人に関する正しい理解を深める努力義務

2025年にむけた国の動き

- 「団塊の世代」の方が75才に達する2025年には
  高齢者の５人に1人が認知症または認知症予備軍(軽度認知障害)

- できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らすこと

認知症施策推進大綱

◎認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる社会
◎「共生」と「予防※」

※「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進行を緩やかにする」という意味づけ

具体的には…

©豊橋市 トヨッキー

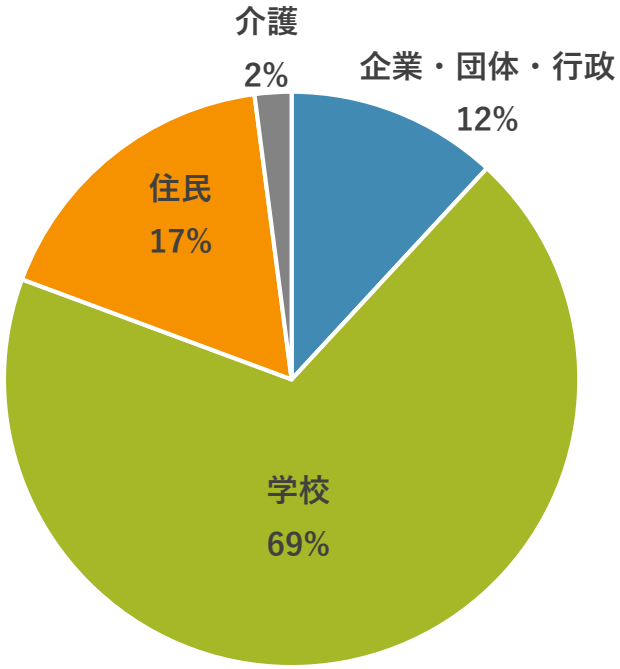
- 認知症について、どの世代の人も理解できるようにしよう
- 切れ目ないサービスを利用し、介護をする人の負担を軽くしよう
- 認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して日常生活を営むことができるようにしよう
- 認知症の人も含めた国民全体で共生社会を作ろう！

豊橋市では…

- 認知症について、どの世代の人も理解できるようにしよう

認知症サポーター養成講座を多世代に開催中！

	講座回数	受講者数
令和4年度	114回	3241人
令和5年度（～1月末）	107回	3193人
平成17年からの累計	1631回	52751人



受講者の内訳（R4年度）

豊橋市では…

- 切れ目ないサービスを利用し、介護をする人の負担を軽くしよう

☛認知症家族介護者支援講座の開催(年3回)

認知症の人と家族の会の方と基本知識を学ぶ機会

認知症座談会の様子

☛認知症座談会の開催（年6回）

認知症専門医を交えて、日頃の悩みの
アドバイスをもらう

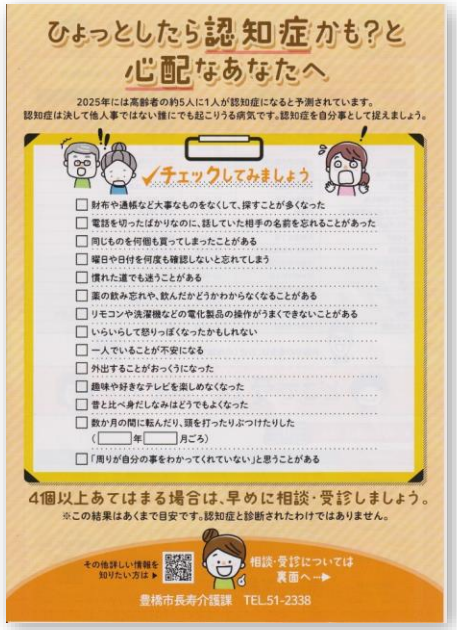
☛認知症家族介護者交流会（毎月1回4か所）

認知症の方を介護しているご家族同士の
情報交換や息抜きの場

豊橋市では…

- 切れ目ないサービスを利用し、介護をする人の負担を軽くしよう

☛**認知症ガイドブックでの情報提供**



☛**認知症ガイドブックの簡易版**

豊橋市では…

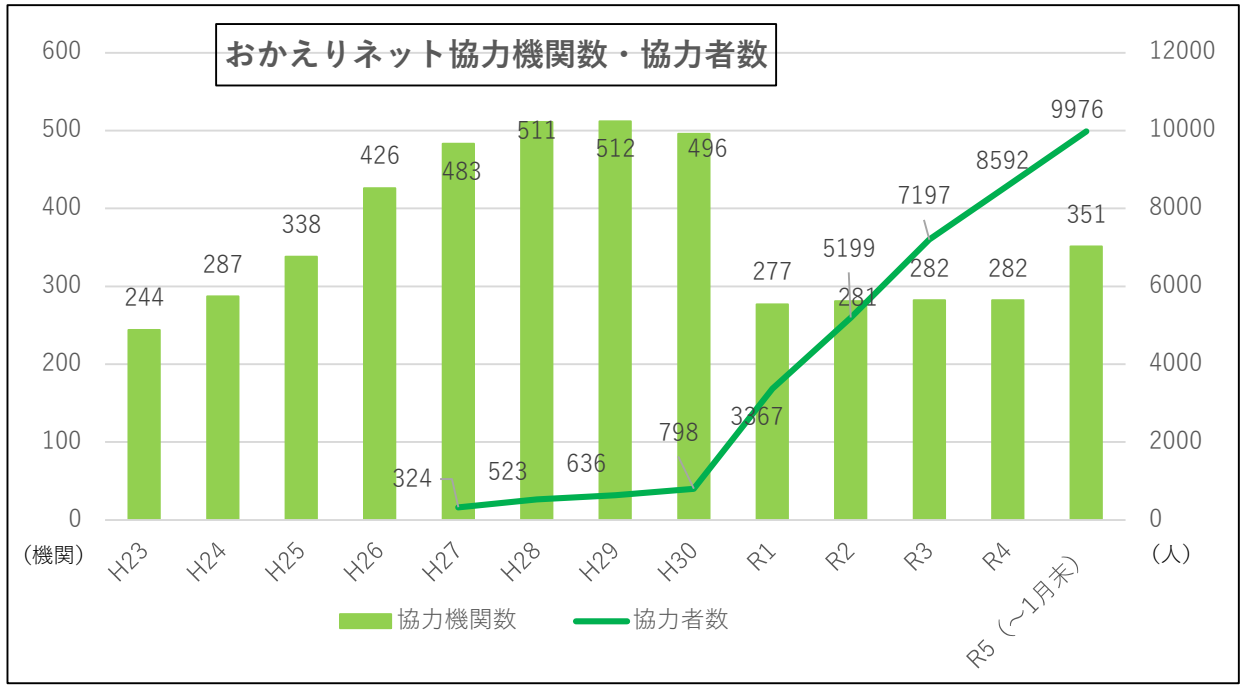
- 切れ目ないサービスを利用し、介護をする人の負担を軽くしよう

☛認知症初期集中支援チーム
「はつらつチーム」の手助け

豊橋市では…

- 認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して日常生活を営むことができるようにしよう

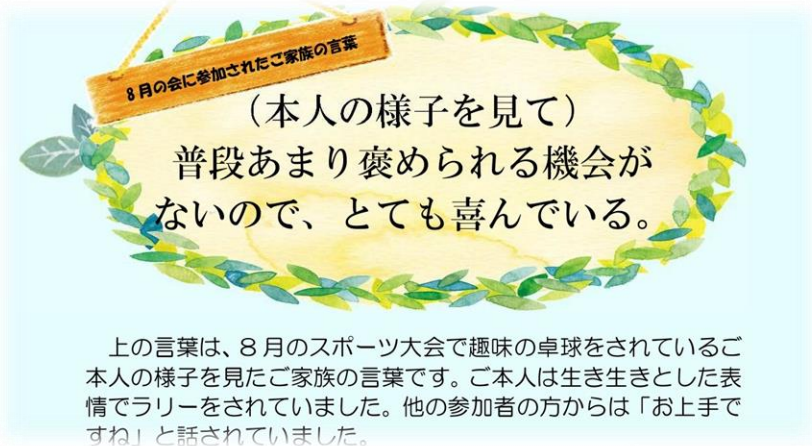
☛行方不明者捜索システム「豊橋おかえりネット」



豊橋市では…

- 認知症の人も含めた国民全体で共生社会を作ろう！

☛若年性認知症者交流会「ともの会」での本人発信



豊橋市では

- 認知症の人も含めた国民全体で共生社会を作ろう！

地域でも…